

独立行政法人国立美術館  
国立アートリサーチセンター（仮称）主任研究員及び任期付研究員  
（国際コーディネート業務）公募要項

1. 公募する職種及び資格

（1） 職種及び採用予定人員

主任研究員及び任期付研究員 若干名

（2） 職務の内容

国立アートリサーチセンターにおける国際発信・国際連携に関わる業務（国際コーディネート業務）

具体的には

- ① 美術に関するグローバルな課題を国内外で共有するシンポジウム・ワークショップ等の企画、実施、報告、成果発信に関する業務【シンポジウム・ワークショップ関連業務】、
- ② 現代日本美術をはじめ、日本美術に関する文献等の翻訳、編集、出版等のためのコーディネート業務、その成果の海外への発信に関する業務【翻訳業務】、
- ③ 国際展に関する情報収集や関係者とのネットワークの構築、作家の国際発信を支援するプログラムの枠組作り及びその運営に関する業務【作家の国際発信支援業務】、
- ④ その他各種データの作成・確認・修正等の業務、  
のうち、採用者の知識、能力、経験等を考慮して担当業務を決定

（3） 勤務条件等

<主任研究員>

ア. 勤務時間

1週間の所定の勤務時間を38時間45分、1日の所定の勤務時間を7時間45分とする。

イ. 勤務形態

独立行政法人国立美術館職員就業規則に基づき、任期の定めのない常勤職員として、定年を満60歳とする。なお、採用後の人事異動において、独立行政法人国立美術館が所管する館への配置換をすることがある。

ウ. 給与

独立行政法人国立美術館職員給与規則等の定めにより決定する。

<任期付研究員>

ア. 勤務時間

1週間の所定の勤務時間を38時間45分、1日の所定の勤務時間を7時間45分とする。

イ. 契約期間

採用した日から3年を上限とし、予算の状況、勤務の評価及び従事している業務継続の必要性等により更新できるものとする。ただし、更新は採用した日から通算して5年を超えないものとする。

ウ. 任期付研究員の常勤職員への採用について

契約期間（5年以内）中又は満了後、勤務成績の評価に基づく所定の審査

を経て常勤の研究職員に採用する場合がある。常勤の研究職員への採用後の人事異動において、独立行政法人国立美術館が所管する館への配置換をすることがある。

エ. 給与

任期付研究員については独立行政法人国立美術館任期付研究員の就業に関する規則等の定めにより決定する。

(4) 応募資格 (原則として、以下の要件をすべて満たすこと)

<主任研究員>

- ア. 大学卒業以上で美術その他の文化関連業務での実務経験をおおむね 15 年以上有する者。大学院修士課程修了であれば尚可。(ただし、職歴の詳細によっては主任研究員ではなく任期付研究員としての採用となる場合があります)
- イ. 英語の実務文書の読解・作成及び英語でのコミュニケーションに必要な程度の語学力を有すること
- ウ. 美学美術史学、芸術学、博物館学等を履修・専攻した者、日本の現代アートについて専門知識を有する者であれば尚可

<任期付研究員>

- ア. 大学卒業以上で美術業界での実務経験を 3 年以上有する者。大学院修士課程修了であれば尚可。
- イ. 英語の実務文書の読解・作成及び英語でのコミュニケーションに必要な程度の語学力を有すること
- ウ. 美学美術史学、芸術学、博物館学等を履修・専攻した者、日本の現代アートについて専門知識を有する者であれば尚可

(5) 勤務場所

国立美術館本部

(東京都千代田区九段北 1-13-12 北の丸スクエア 2 階)

2. 選考方法

(1) 第 1 次選考

書類選考 (応募書類に基づく審査)

(2) 第 2 次選考

第 1 次選考合格者に対して、令和 5 年 4 月上旬に、面接試験を実施する。(場所：東京国立近代美術館)

- (3) 各選考の結果については、受験者に対して文書により通知する。また、第 2 次選考の実施日時・場所等の詳細については、選考に合格した者に対して別途通知する。なお、選考にかかる旅費、宿泊費等は応募者の負担とする。

3. 応募手続

(1) 応募締切

令和 5 年 3 月 24 日 (金)

封筒の表に「独立行政法人国立美術館〇〇 (主任研究員又は任期付研究員) 応募書類在中」と朱書きの上、書留で郵送すること。なお、併願を可とする。併願の場合は、「独立行政法人国立美術館主任研究員及び任期付研究員併願\_応募

書類在中」と記載すること。

(2) 応募書類 (※応募様式は下記URLからダウンロードし作成すること。)

ア. 履歴書 (別紙様式1、必ず連絡先電話番号及びメールアドレスを記入すること。TOEIC、TOEFLなどの受験経験者は、その点数と取得年を、学芸員資格取得者はその旨を明記すること)

イ. 卒業証明書、成績証明書 (大学学部以上の全て)

ウ. 研究業績調書、職務経歴書 (別紙様式2: 詳細に記入すること)

エ. 卒業論文または主たる論文があれば1点とその要約

オ. 日本の現代美術を国際的に発信するために必要と思われることをまとめた文章 (和文、書式自由)、及びその英文要約 (書式自由)

カ. 指導教員等の推薦状がある場合は添付すること。

キ. 宛名明記の返信用封筒 (定型・返信用切手84円貼付)

※応募書類は原則として返却しません。また、提出いただいた応募書類は今回の採用選考以外の目的には一切使用せず、採用試験終了後、当館が責任を持って廃棄いたします。

別紙様式1・2 <http://www.artmuseums.go.jp/jinji/koubo.html>

(3) 提出先及び問い合わせ先

〒102-8322

東京都千代田区北の丸公園3-1

国立美術館本部事務局総務企画課人事担当係

TEL: 03-3214-2583

e-mail: jinji@momat.go.jp

4. 選考結果の通知時期 (予定)

第1次選考: 令和5年3月下旬

第2次選考: 令和5年4月上旬

5. 採用予定日 令和5年6月1日 (予定)